令和３年５月10日

門真市立小・中学校
保護者の皆様

門真市教育委員会

令和３年度　門真市立小・中学校における水泳活動中止のお知らせ

平素は本市の教育活動及び教育行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、水泳活動については水中での運動を通して、身体能力を身に付けるとともに、水中での安全に関する知的な発達を促し、さらに水の事故を未然に防ぐ理論的な思考力を育むうえで、体育科・保健体育科においては大変有効な教育活動の一つです。教育委員会といたしましても、その教育的意義に鑑みて、新型コロナウイルス感染の防止対策を講じた上で実施できる方向性を探りながら、学校の意見も聴取しつつ検討を重ねてまいりました。

しかしながら、プール内や更衣室等、声を出したり密集したりする場面が、他の教育活動と比べると大変多くなる水泳活動においては、全ての場面で感染リスクを低減させることが非常に難しく、また、スポーツ庁が示している「プール内だけでなくプールサイドでも児童生徒の間隔は２ｍ以上を保つ」等の感染防止対策を実施するための学校体制を、ヒト・モノの両面で十分に構築することが困難であり、児童生徒の安全管理の面で支障をきたすことが大きな課題となっています。さらに大阪府においては緊急事態宣言も現在継続中であり、新型コロナウイルスの感染状況は依然厳しい状況が続いております。

そこで、本市では、児童生徒の安全を第一に考え、令和３年度の市立小・中学校の水泳活動については、原則として中止することといたしました。（例外として、第二中学校をパイロット校として、民間施設・人員も活用し、水泳授業の回数等を大きく減らすことで、感染防止策を取るための体制を構築しつつ、これからの水泳授業の在り方を検討するための試行を行う予定です。）

水泳活動については楽しみにしている児童生徒も多く、今回の決定に対する児童生徒の心情を思うと大変心苦しいことですが、何卒ご理解いただきますよう、よろしくお願いいたします。